

A 表

(裏面)

北海道釧路 高等学校 全日制課程												
		学科 総合学科										
教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年		2 年			3 年			計	
			必修	総合選択	必修	総合選択	自由選択	必修	総合選択	自由選択		
農 業	農 業 と 環 境	2～6	3									3
	課 題 研 究	2～6				2			2			0～4
	総 合 実 習	2～8				4			5			0～9
	作 物	2～8				2			3			0～5
	野 菜	2～8				2			3			0～5
	草 花	2～8				2			3			0～5
	農 業 経 営	2～6				3	2	—		2	—	0～3
	農 業 機 械	2～6							2			0～2
	生 物 活 用	2～6				3			3			0～6
	○農業経済基礎	2		2	—							0～2
福 祉	社 会 福 祉 基 礎	2～6	2		—2	2						2～4
	介 護 福 祉 基 礎	2～6				2			3			0～5
	コミュニケーション技術	2～4		2	—							0～2
	生 活 支 援 技 術	4～12				5			5			0～10
	介 護 過 程	2～6							4			0～4
	介 護 総 合 演 習	2～3				2			1			0～3
	介 護 実 習	4～16				6			7			0～13
	こころとからだの理解	2～8				3			5			0～8
	○福祉教養	2					2	—		2	—	0～2
	○産業社会と人間	2	2									2
○文化理解	○絵 本 探 究	2				2						0～2
	○地 域 産 業 実 習	2				2						0～2
	○課 題 探 究	2				2			2			0～4
○進路探究	○進 路 探 究	2							2			0～2
各学科に共通する各教科・科目の計			22	0		9	0～14	0～2	4	0～21	0～2	35～74
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			5	2		0	0～20	0～2	0	0～25	0～2	7～56
学校設定教科に関する科目の計			2	0		0	0～6	0	0	0～4	0	2～12
総合的な探究の時間 (総合 探 究)		3～6		1			1			1		3
合 計				32			32			32		96
特別活動	ホームルーム活動			1			1			1		3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項												
卒業までに修得させる単位数			74 単位				卒業に必要な履修と修得の単位数		○ 1 分離している 2 分離していない			
学 期 の 区 分			○ 1 3学期制 2 2学期制				学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない			
1 単 位 時 間 の 弾 力 化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()									
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (③・④・⑤) 2 実施していない									
総合的な探究の時間の実施方法			1 週時程に位置付けて実施する。 ○ 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。									
備 考			1 総合選択科目群(系列)として、農業国際、生活福祉、未来のしんろ系列の3系列を開設している。 2 1年次は総合選択科目から2単位(後期:「農業経済基礎」または「コミュニケーション技術」のいずれかを選択) 2年次は総合選択科目から18～20単位、自由選択科目から2単位選択して履修する。 3年次は総合選択科目から21～25単位、自由選択科目から2単位選択して履修する。 3 生活福祉系列は教科「福祉」の総合選択科目を全て履修する。 4 自由選択科目は2年次と3年次それぞれ別科目を履修する。 自由選択科目の「農業経営」(2単位)は、生活福祉系列と未来のしんろ系列が選択できる。 自由選択科目の「福祉教養」(2単位)は、農業国際系列と未来のしんろ系列が選択できる。 5 「数学Ⅱ」は2・3年次で継続して履修する。									

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。